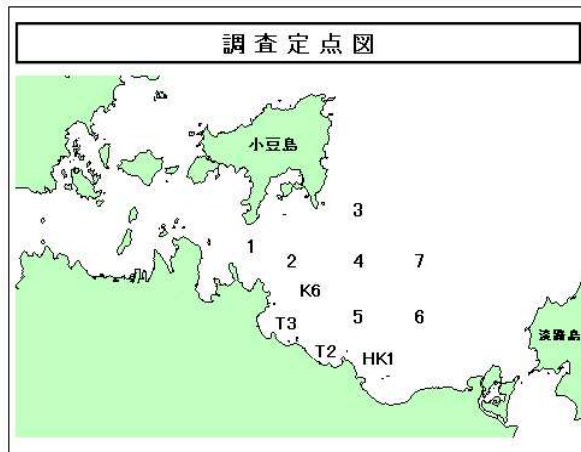


# カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2015. 7-2号)

香川県水産試験場 龍満  
TEL: 087-843-6511

調査日: 2015年7月21日  
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳  
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

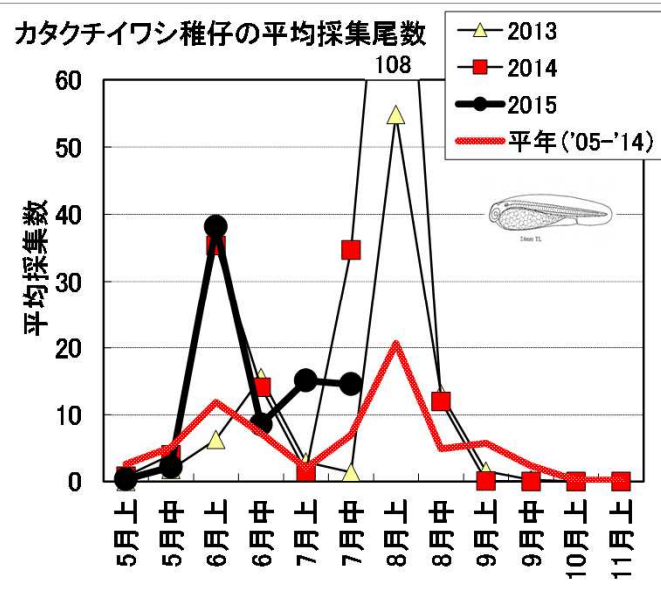
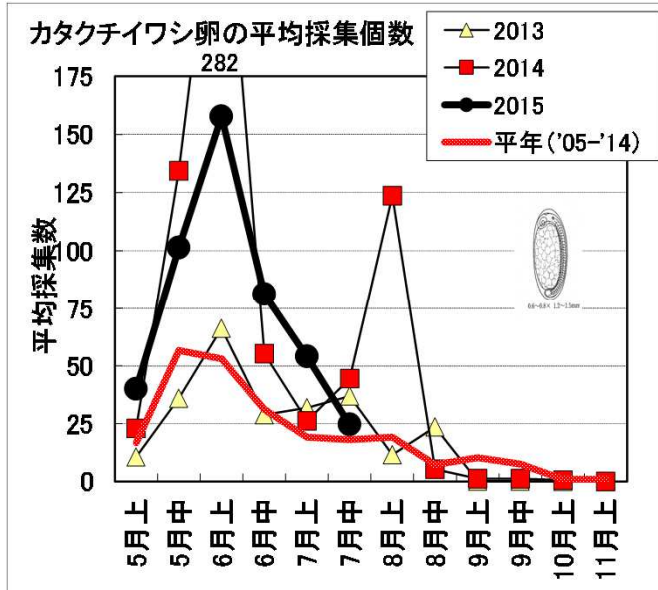


## 【カタクチ卵】 定点別出現数

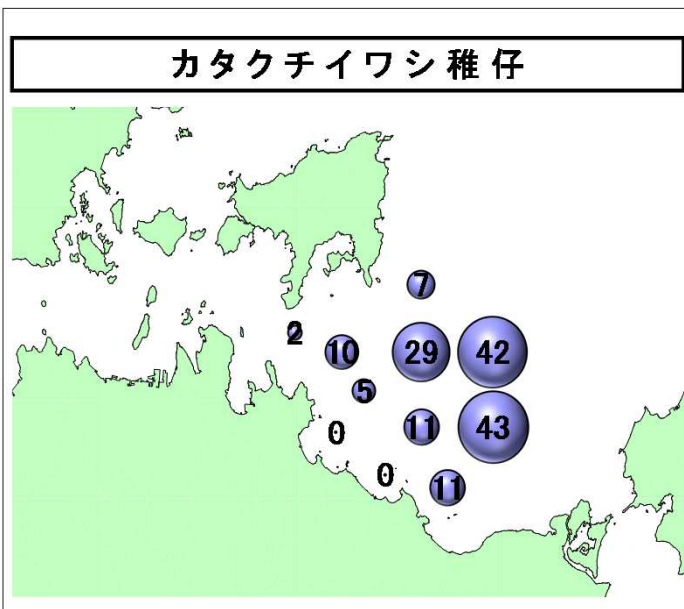
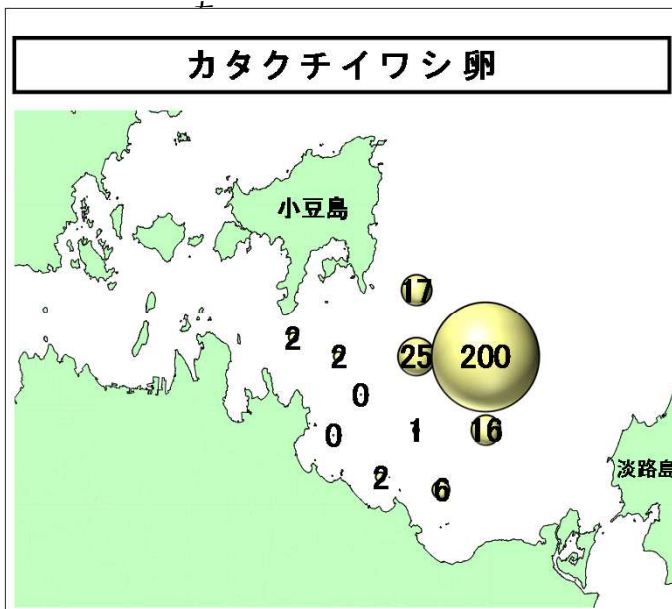
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2013.7.17	0	3	0	0	1	1	0	400	0	0	1	36.9
2014.7.16	1	167	51	169	97	0	1	4	0	0	0	44.5
2015.7.21	2	2	17	25	1	16	200	6	2	0	0	24.6

## 【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2013.7.17	0	1	2	4	1	4	2	1	0	0	0	1.4
2014.7.16	18	104	77	8	94	15	24	25	2	2	13	34.7
2015.7.21	2	10	7	29	11	43	42	11	0	0	5	14.5

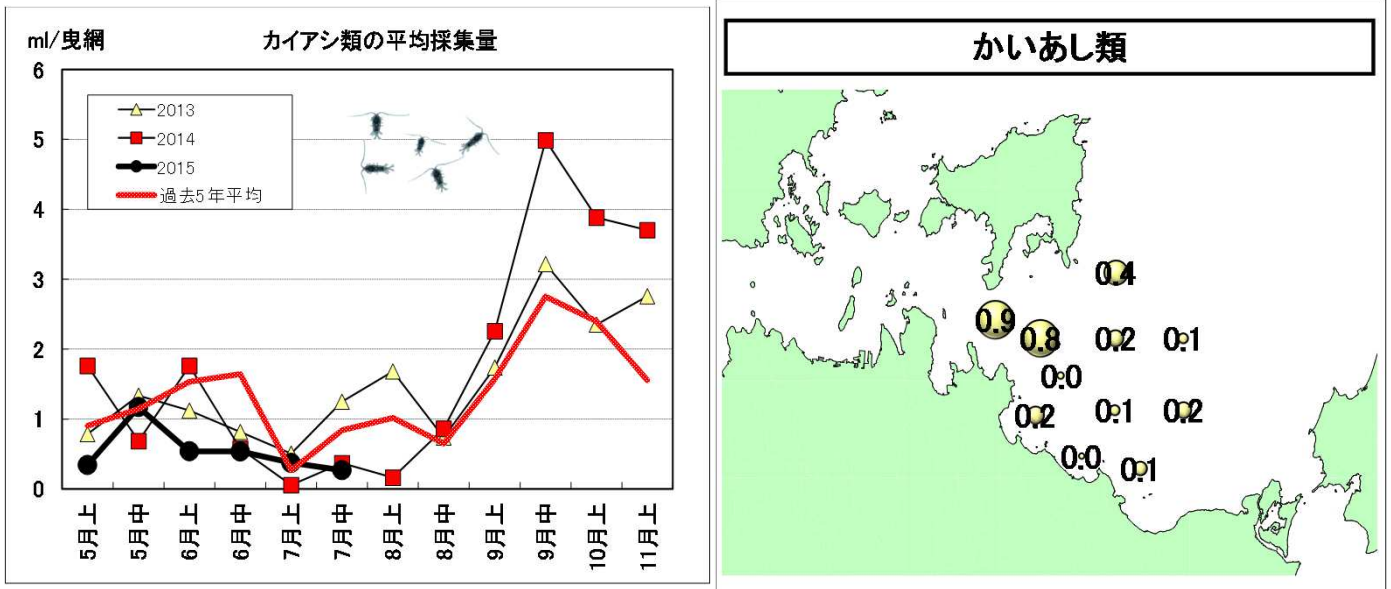


\* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約25個で、前回(7月1日)から減少し、平年(05-14年の平均)並みとなりました。稚仔の平均出現数は約15尾で、前回とほぼ変わらず、多かった前年ほどではありませんが平年を上回りました。卵、稚仔とも小豆島南東部付近に集中していましたが、稚仔は卵より分散して分布していました。餌料生物として重要なカイアシ類は、前回よりやや減少し、依然少ない状況です。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。  
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は8月5日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。